

ウィキペディア

ヴェッキオ宮殿

出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

ヴェッキオ宮殿（ヴェッキオきゅうでん、伊: **Palazzo Vecchio**、パラッツォ・ヴェッキオ^[1]）は、イタリアのフィレンツェにある宮殿^[1]。シニョリーア広場に面している。世界遺産「フィレンツェ歴史地区」の構成の一つである^[2]。

概要

1299年から1314年にかけてアルノルフォ・ディ・カンビオによって建設され、初めは、フィレンツェ共和国の政庁舎として使われ、一時、メディチ家もピッティ宮殿へ移るまでここを住居としていた。1550年から1565年の間に、ジョルジョ・ヴァザーリによって部分的に改築された。現在でも、フィレンツェ市庁舎として使われている^[1]。内部は、「フランチェスコ1世の仕事部屋」「500人大広間」「レオ10世の間」「ゆりの間」などの部屋に分かれている。

2007年5月、イタリア文化庁は、レオナルド・ダ・ヴィンチの幻の壁画「アンギアーリの戦い」が500人大広間にあるヴァザーリの壁画の裏側に隠されていると発表した。



ヴェッキオ宮殿



500人大広間



ライトアップされたヴェッキオ宮殿

脚注

- ↑ **^[*a b c*]** 中島智章『世界で一番美しい天井装飾』エクスナレッジ、2015年、11頁。ISBN 978-4-7678-2002-6。
- ↑ 愛知県共済 (https://www.aichi-kyosai.or.jp/service/culture/internet/language/italian/italian_3/_2_centro_storico_di_firenze_2.html)

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=ヴェッキオ宮殿&oldid=84505716>」から取得

最終更新 2021年7月14日 (水) 05:20（日時は個人設定で未設定ならばUTC）。

テキストはクリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は利用規約を参照してください。